

3類感染症発生情報（腸管出血性大腸菌感染症）

令和7年第48週：11月24日から11月30日まで

令和7年12月4日

感染症名	腸管出血性大腸菌感染症	
届出医療機関	新潟市保健所管内	
診断方法	菌検査による（腸管出血性大腸菌 O-157、VT1VT2）	
届出対象	患者（確定例）	
患者	年代	10歳未満
	性別	女性
診断年月日	令和7年11月27日	
届出年月日	令和7年11月27日	
経過等	令和7年 11月22日 腹痛、水様性下痢、血便。医療機関を受診。 11月23日 医療機関を受診。 11月25日 紹介状を持ち医療機関を受診し入院。 11月27日 検便の結果、腸管出血性大腸菌（O-157、VT1VT2）が検出され発生届。 11月29日 退院。 現在は症状回復。	
備考	・現時点では感染源不明。	

◆県内・市内の腸管出血性大腸菌感染症の発生状況

	令和5年	令和6年	令和7年 ※今回発生分を含む
患者（人）	39（25）	19（4）	16（9）
無症状病原体保有者（人）	26（4）	24（7）	13（3）

※（ ）内は新潟市保健所届出分の再掲

< お願い >

報道機関各位におかれましては、感染症法の精神に基づき、感染者及び患者家族等について本人が特定されることがないよう、人権に格段のご配慮をお願いいたします。

新潟市保健衛生部保健所保健管理課 感染症対策室 025-212-8123（担当：大宮・田中）

※この件についての、問い合わせは午後5時までにお願いします。